

自治振興委員会(総務委員会)事業報告

事業活動報告

「三穂地区基本構想」施行から3年、懸案であった「区制」が愈々スタートする事となった。

各13の組合はそれぞれ1～5区に統合され、地区員一人ひとりときめ細かく接することのできる「組合」としての活動と、より簡素化された組織運営を主軸とする「区制」の各々の特性を生かした、未来志向のまちづくり体制を模索した。携わる組合長の負担はより複雑化していく懸念もあるが、試行錯誤を経て皆で問題点を協議した。

また、人口減少に伴う対策として「准会員制度」の勧誘も始まり、初年度8名の准会員を承認し将来の三穂を外側から支援する地域応援隊として期待したい。と共に、「田舎暮らし体験プロジェクト」も発足し、残念ながら今年度は都合により実現できなかったが、明年以降の県外からの三穂への移住実現に向けた基盤づくりを行い、初の取り組みとして神戸真陽地区の皆さんにアプローチする事ができた。更に、旧小笠原家書院築400周年記念のイベントとして、「小笠原書院まつり」2大行事を成功裏に終える事ができ、令和6年度の「400周年記念祭」本番への弾みとなった。

1 委員会事業

(1) 地域づくり事業

①地域文化財等保護保全及び環境整備

ア 公共施設周辺環境整備 自治振興センター及び旧小笠原家書院の周辺環境整備

○春季 5月28日(日)自治振興委員会、委員長会 他

○秋季 9月24日(日)自治振興委員会、委員長会、市役所三穂会 他

イ 旧小笠原書院中庭整備作業

○第1回 5月27日(土)まちづくり会員有志、旧小笠原家書院関係者

○第2回 6月10日(土)まちづくり会員有志、旧小笠原家書院関係者

ウ 地域資源保全保護

○1月20日(土)旧小笠原家書院消防訓練

参加者：役員、施設管理人、市教育委員会、消防団第8分団

②小笠原書院まつり「菌滅の矢を放つ」「紅葉ライトアップコンサート」の大成功

(2) 各種懇談会等

①行政・議会との懇談

ア まちづくり委員会と市長との懇談会 9月20日(水)19時～ 三穂公民館 24名参加

出席者：市長、教育長、教育委員会次長、建設部長、市民協働環境部長、まちづくり委員会

懇談内容：旧小笠原書院400周年記念祭支援について、三穂小学校の交流学习について、eスポーツの普及について、など

イ 議会報告・意見交換会

10月11日(水)竜丘公民館 19時～ (川路・竜丘・三穂地区)

②隣接地区との懇談・交流

ア 山本地区との懇談会 2月16日(金)15時30分～ (山本公民館)

出席者：五役、各委員長

(3) 他地区等との交流

①神戸真陽地区交流会 5月19日(土)・20日(日)真陽地区へ真陽フェスティバルに参加

参加者：まちづくり委員会9名、公民館4名

(4) その他事業

①地区歓送迎会 5月12日(金)19時～ 保育園・小学校職員の歓送迎会

参加者：歓送迎職員、来賓、まちづくり委員会、センター職員

②防災訓練への参加

ア 土砂災害対策本部設置 6月2日(金)～3日(土)豪雨により各地に土砂災害発生

イ 地震総合防災訓練 9月3日(日)各組合と自治振興センター、三穂小学校で実施

③「田舎暮らし体験プロジェクト」他県からの農業体験を通し交流を計画

2 会議等

①まちづくり委員会総会

4月25日(火)19時～ 内容：委員会規約の改正・前年度事業報告・決算、新年度事業計画・予算

自治振興委員会(建設産業委員会)事業報告

事業活動報告

6月2日の大雨による土砂災害は広範囲におよび、特に下瀬の土砂崩壊は規模が大きく人的被害が無かった事に安堵した。災害復旧も進んでいる。

新型コロナが5類に移行して活動が復活し歩道設置他基盤整備も少しずつ進んだ。今後も道路や安全確保のためのインフラ整備を市長と語る会を始めあらゆる機会を利用し続けていく。

地区内では『君崎ふれあい広場管理委員会』を中心に整備が安定して進み地区内外の皆さんの憩いの場となってきた。また、地区住民参加による東広場の草取り作業は継続している。

『みつばつつじの森三穂マレットゴルフ場』の整備はゴルフ場管理委員会・まちづくり建設産業委員会の共同作業で令和5年12月と令和6年3月の2回実施し立ち枯れ樹木の伐採が進み危険が排除された。

1 委員会事業

(1) 社会基盤・産業推進事業

①地域振興事業

ア 君崎ふれあい広場管理

- 5月28日(日)・9月24日(日) 草刈作業(役員、各委員長、組合長、センター職員)
- 4月～10月 モアと芝刈機による芝刈り実施(14回)
- 7月23日(日) 芝生内の草取り(第11・12・13組合・管理委員会委員)
- 9月10日(日) 芝生内の草取り(第1・2・3・4組合・管理委員会委員)
- 6月26日(月)・10月30日(月) 業者による除草剤散布

イ 君崎ふれあい広場ウッドデッキ

- 3月3日(日)～3月11日(月) ウッドデッキ塗装の塗り直し実施

ウ ミツバツツジの森マレットゴルフ場整備

- 12月3日(日) マレットゴルフ場整備作業(役員、建設産業委員、マレットゴルフ場管理委員)
- 3月3日(日) マレットゴルフ場整備作業(役員、建設産業委員、マレットゴルフ場管理委員)

②安心安全な地域づくり事業

- ア 市民バス・乗合タクシー利用助成 公共交通機関を確保し高齢者等の安心な暮らしを守るため、三穂線・川路線の利用助成(大人100円/1回)を実施 ※利用実績は別記参照
- イ パンフレット「一日9便乗って残そう三穂線」を作成して組合回覧し、利用促進を図った。

(2) 道路関係事業

①県道改良整備促進活動

ア 親田中村線

- 伊豆木地籍の歩道整備の推進及び立石区域内の拡幅改良を要望
 - ・歩道整備については、部分的に工事が開始されている。
 - ・立石本坂地籍については、改良工事が着工されている。

イ 田中乱橋線

- 重点箇所として、郵便局付近五差路及び関坂地籍へアピンカーブの拡幅改良を要望

②道路改良、維持補修関係

ア 幹線市道(改良)

- 市道2-41号線(貝沢線)改良拡幅工事…令和5年度、山側へブロック積み擁壁設置28m
- 市道2-44号線(立石発起線)改良工事…令和5年度、谷川へ擁壁設置36m
- 市道1-54号線(伊豆木・下瀬線)…令和5年度、開渠の側溝を蓋つき側溝への入替え220m

イ 維持補修

県事業要望 17件、市道等地区要望 59件、資材支給 4箇所

2 他団体等共催事業

①関係地域道路改良促進期成同盟会及び提言活動

- ア 県道親田中村線及び田中乱橋線改良促進期成同盟会解散総会 8月4日(金)
- イ 県道親田中村線・田中乱橋線改良促進期成同盟会設立総会 8月4日(金)
- ウ 三遠南信自動車道建設促進期成同盟会 6月1日(金)
- エ 県道田中乱橋線・親田中村線改良促進飯田建設事務所長提言活動 10月26日(木)

3 会議等

①公共交通改善市民会議

- ア 三穂線部会 8月18日(金) 運行状況等について
- イ 川路線部会 8月25日(金) 運行状況について

参考資料

市民バス・乗合タクシー利用助成の推移

年度	助成額	年度	助成額	年度	助成額
24年度	182,900円	28年度	189,500円	02年度	127,600円
25年度	189,600円	29年度	182,500円	03年度	143,500円
26年度	202,000円	30年度	149,700円	04年度	167,300円
27年度	206,600円	01年度	166,300円	05年度	174,900円

市民バス・乗合タクシー三穂線1便平均乗車数の推移

年度	26	27	28	29	30	01	02	03	04	05
バス	4.9人	7.4人	5.6人	8.4人	10.6人	9.5人	4.7人	6.8人	7.8人	5.8人
タクシー	3.4人	3.5人	3.3人	3.1人	2.9人	3.1人	2.6人	1.9人	1.8人	1.7人

三穂診療所の診療状況及び利用状況の推移

年度	診療日数	受診者数	年度	診療日数	受診者数
20年度	46日	848人	28年度	46日	531人
21年度	44日	709人	29年度	46日	470人
22年度	44日	668人	30年度	43日	429人
23年度	44日	587人	01年度	42日	381人
24年度	42日	510人	02年度	47日	356人
25年度	42日	479人	03年度	46日	317人
26年度	46日	623人	04年度	47日	282人
27年度	45日	595人	05年度	46日	236人

生活安全委員会事業報告

1 委員会事業

(1) 交通安全事業

- ①「カーブミラー維持作業」(4月～5月) 組合単位でカーブミラーの点検と清掃作業
- ②「支障木除去作業」 各組合で選定し作業

(2) 防犯事業

- ①防犯灯一斉点検(7月) 地区内全ての防犯灯(168灯)の点検を実施
- ②地区内パトロール 8月4日(金) 12月1日(金)
夏の地域安全運動(8月9日～18日) 年末特別警戒(12月15日～12月31日)に合わせて実施
- ③空家調査(10月) 防火防犯の観点から地区内の空家の状態を調査

(3) 市、県(公安委員会)へ地区内の要望を取りまとめ要望

- ①交通安全施設の設置要望 ②交通規制要望 ③防犯灯新設・移設要望

(4) 交通安全施設、交通規制、防犯灯の新設・修繕等

- ①カーブミラー 新設1件(第9組合) 修繕2件 13-4、13-25
- ②防犯灯 移設2灯 1-28、1-29
修繕7灯 1-18、2-24、3-18、2-53、2-49、1-56、1-44

(5) 研修視察

隔年度実施のため5年度はなし

2 他団体の事業に参加、協力

(1) 他団体の事業に参加

- ①人形劇フェスタ三穂地区公演への協力 8月6日(日) 駐車場係 依頼なし
- ②ふれあい夏まつりの交通警備への協力 8月6日(日) 駐車場係
- ③文化祭 2月4日(日) 委員会の活動紹介の展示 駐車場係 依頼なし

(2) 他団体の事業に協力

- ①交通安全運動人波作戦
5月11日(木)、7月24日(月)、9月21日(木)、12月15日(金)
会場：旧小笠原家書院駐車場
内容：通行車両への交通安全の啓発
- ②交通安全教室
ア 保育園交通安全教室 5月16日(火) 歩行訓練 11月7日(火) 歩行訓練
イ 小学校交通安全教室 4月13日(木) 自転車講習と歩行訓練
10月16日(月) 各クラスでビデオ鑑賞 出席依頼なし
- ③高齢者クラブ交通安全教室
ア 立石高齢者クラブ 10月19日(木) 立石公会堂 高齢者30人参加
イ 下瀬高齢者クラブ 2月9日(金) 悠愛館 高齢者14人参加
ウ 伊豆木中央高齢者クラブ 2月15日(木) 公民館 高齢者9人参加
- ④消防団非常召集訓練 春季 5月3日(水) 三穂小学校付近 非常線設置
秋季 9月22日(金) 立石寺周辺 非常線設置
- ⑤飯伊交通安全協会の会員対象事業
ア 女性ドライバー安全運転研修会 9月30日(土) 申込なし
イ 被表彰者の推薦 11月30日(木) 締切 優良運転表彰者推薦 県6人 飯伊2人
- ⑥飯田地区防犯協会連合会の事業 自治振興センターでスローガンの掲示
- ⑦長野県民交通災害共済 取りまとめ(2～3月)

3 会議

(1) 委員会

- ①第1回 4月21日(金) 正副委員7人
- ②第2回 6月13日(火) 正副委員6人
- ③第3回 9月12日(火) 正副委員6人
- ④第4回 12月5日(火) 正副委員6人
- ⑤第5回 3月1日(金) 正副委員5人

(2) その他の会議

- ①飯伊交通安全協会 定期総会 5月30日(火)
- ②飯伊交通安全協会理事会 6月20日(火)、8月22日(火)、11月17日(金)、3月12日(火)
- ③飯田地区防犯協会連合会総会 5月22日(月)
- ④暴力追放長野県民大会 11月6日(月)
- ⑤飯田市安全大会 12月2日(土) 中止

健康福祉委員会事業報告

1 委員会事業

(1) 高齢者を対象とした事業

- ①シニアの集い 9月23日(土) 午前10時30分～ 大会議室 参加者35名(委員等除く) 地区在住65歳以上の方対象
岡本 文先生による「フレイル予防運動講座」、飯田市消費生活センターによる「消費者生活講座」 記念品ほか配布
- ②独居老人等見守り事業
ア 1回目: 6月 要援護者の確認作業(住民支えあいマップの取り組み) も兼ね安否確認
イ 2回目: 8月 熱中症予防を呼びかけながら安否確認
- ③いきいき教室への支援
ア 立石地区 第4金曜日 第11組合集会所
イ 伊豆木地区(第5組合) 第3火曜日 第5組合集会所 参加者が当番を決め運営
ウ 下瀬地区 第2金曜日 悠愛館
- ④要援護者を対象とした事業
ア 要援護者名簿データ更新(6月1日～26日) 要援護者の登録と共にどんな支援を必要としているかの調査を実施。防災訓練時にはマップを基に各組合による安否確認避難誘導など実施。
イ 要援護者の安否確認(9月3日(日)市地震防災訓練で実施)…各組合の指示により、全組合、副組合長と健康福祉委員による要援護世帯の安否確認を「住民支えあいマップ」を活用し実施した。(委員のいない組合は副組合長のみ)
- ⑤在宅介護者を対象とした事業
Dブロックふれあい相談事業(千代・竜丘・川路・龍江・三穂:当番 龍江地区) 三穂は参加者集まらず中止となった。

(2) 乳幼児を対象とした事業

- ①乳幼児学級への助成 今年度より川路地区と共催。毎回5～10組程度の参加

(3) 健康づくり事業

- ①胃・大腸がん検診受付手伝い(継続受診者が増えるよう受診者へ声かけ) 7月27日
- ②がん検診申込書取りまとめと受診の呼びかけ
- ③各地区健康教室への助成 立石さくら会など

(4) 視察・研修事業

①委員研修事業

- ア 保健補導員等連絡協議会飯伊支部研修会 10月7日(土) 鼎文化センターホール 参加者4名
- イ 県保健補導員等研究大会 10月11日(水) 飯田市としては参加なし、YouTube 配信視聴のみ
- ウ 飯田市社会福祉大会・地域福祉活動推進研修会 12月9日 会場参加及び動画配信にて実施

(5) その他事業

- ①配分金助成事業(共同募金配分事業) シニアの集い、乳幼児学級事業への配分金活用
- ②ボランティア活動 宅老所「まめたに」読書ボランティア 3月14日

(6) 三穂小学校及び三穂保育園行事における「託児事業」の実施

託児実施回数 5回 託児人数 延6名(小学校入学式、小学校音楽会、保育園参観日、小学校卒業式)

2 他団体等共催事業

(1) 遺族会「慰霊祭」5月7日 三穂の宮

(2) 公民館事業への参加「ふれあい夏祭り」8月6日(日)

文化祭展示「体組成計測、いきいき教室作品、乳幼児学級紹介ほか」2月4日(日)

(3) 公民館女性委員会との共催事業(ほっとけない楽習会)6月19日(月) 姿勢計測、運動講座 委員8名参加

(4) 結婚相談事業への共催協力 三穂地区婚活支援事業 10月15日(日) 参加者8名

3 会議等

(1) 委員会

①第1回 4月18日(火)年度初め総会

「役員選任及び年間計画、予算他連絡事項等の確認について」(参加者8名)

②第2回 5月22日(月)「住民支えあいマップ更新の取り組み 特定検診について」(参加者 委員8名組合長5名)

③第3回 7月24日(月)「防災訓練・要援護者安否確認等」について(参加者 委員8名)

「住民支えあいマップ民生児童委員合同確認作業」(参加者 19名:内民生児童委員6名組合長5名)

④第4回 10月16日(月)「プラステン運動教室、今後の事業等」について(参加者8名)

⑤第5回 12月12日(火)「がん検診の取りまとめ等」について(参加者8名)

⑥第6回 2月10日(土)年度末総会「事業報告・仮決算報告等」について(慰労懇親含む)(参加者7名)

(2) 委員長出席会議

①Dブロック合同会議(千代・龍江・竜丘・川路・三穂:当番 龍江地区) 龍江公民館

第1回 5月22日(月)「Dブロック合同在宅介護者ふれあい相談事業等について」

第2回 1月24日(水)「Dブロック在宅介護者ふれあい相談事業振り返りについて」他

②地域福祉活動推進会議(飯田市社会福祉協議会)

ア 第1回 5月24日(水)「令和5年度活動説明、情報交換」

イ 第2回 2月15日(木)「地域福祉活動推進状況、令和6年度事業計画等」について

③飯田市健康福祉委員会等代表者連絡会 5月24日 役員選出・年間計画・保健事業について

④飯田市共同募金委員会 6月9日 令和5年度共同募金配分について

④共同募金配分事業監査(前年度配分) 7月10日 市社協、日赤役員

⑤結婚相談員会打ち合わせ会

第1回4月24日 第2回5月30日 第3回6月27日 第4回9月12日 第5回9月28日

環境委員会事業報告

1 委員会事業

(1) ごみ集積所管理事業及びリサイクルステーション管理

①ごみ集積所管理運営・分別指導

ア ごみ集積所 18 か所（4種類分別） 年間 203 回収集／実施回数計 3,654 回

②リサイクルステーション管理運営・分別指導 4 か所

ア 三穂自治振興センター 毎月第1土曜日 年間 12 回（受付数 376 件）

イ 下瀬悠愛館横 偶数月第1土曜日 年間 6 回（受付数 140 件）

ウ 立石消防詰所横 偶数月第3土曜日 年間 6 回（受付数 221 件）

エ J Aみなみ信州三穂事業所 奇数月第2土曜日 年間 6 回（受付数 133 件）

(2) 環境美化活動

①ごみゼロ活動

ア 春のごみゼロ運動実施

・参加者 309 人（大人 304 人、子ども 5 人）

第1～3 組合：4 月 9～5 月 21 日（日）／ 第4～13 組合 5 月 28 日（日）

イ 秋のごみゼロ運動実施

・参加者 294 人（大人 293 人、子ども 1 人）

第2, 4～13 組合：11 月 12 日（日）

第1 組合：10 月 22 日（日）／ 第3 組合：10 月 15 日（日）

②全市一斉水辺等美化活動事業

・参加者 334 人 草刈り、ごみ拾い、土砂上げ等

第2, 3, 7-2, 8～13 組合：7 月 2 日／第4：6 月 18 日

第5, 6, 7-3 組合：6 月 4 日／第1, 7-1 組合：7 月 16 日

(3) 不法投棄関係事業（地域美化活動推進補助事業）

①不法投棄回収補助事業（春秋ごみゼロ運動に合わせて実施）

ア 春のクリーン作戦（環境美化重点路線：水晶山付近、不法投棄指摘箇所）5 月 28 日（日）10 名参加

イ 秋のクリーン作戦（西山付近、不法投棄指摘箇所）11 月 12 日（日）10 名参加

②不法投棄防止パトロール 年間 約 45 回のパトロール実施

③不法投棄防止柵ネット付近管理事業

不法投棄防止柵ネット付近の看板清掃及び整備作業（下瀬）7 月 23 日（日）9 名参加

④不法投棄防止対策設備（ダミーカメラ）の設置

環境美化重点路線（市道 2-44 号 立石発起線）へのダミーカメラ設置 8 月

(4) 環境衛生研修・視察事業

①埋立ごみ組成調査（分別）研修 6 月 9 日（金）グリーンバレー千代 6 名参加

②施設見学（組成調査に合わせて実施）6 月 9 日（金）稲葉クリーンセンター 6 名参加

(5) その他事業

②井戸水水質検査斡旋取りまとめ事業

一般飲料水水質検査の申込取りまとめ 実施 12 月 6 日 申込 13 件

③河川愛護活動支援事業

・県が管理する一級河川の水辺等美化活動を行う愛護団体への報奨金支給

三穂久米川、兄川、弟川 各愛護会

2 他団体等共催事業

(1) 公民館事業「文化祭」(展示)参加 2 月 : ゴミ分別等パネル及び活動状況展示

3 会議等

(1) 委員会

①第1回年度初め総会 4 月 14 日（金）22 名参加（支援員は学習会のみ参加）

「役員選任及び年間計画、予算他連絡事項等の確認について」

・委員・支援員学習会（講師：市環境課廃棄物対策係）

②第2回 10 月 10 日（火）

「秋のごみゼロ運動、委員ごみゼロ活動等について」 9 名参加

③第3回 2 月 28 日（水）年度末総会

「年間事業及び決算見込み報告等について」 10 名参加

(2) 委員長出席会議（地区外）

①飯田市環境衛生担当委員会連絡会

・第1回 4 月 19 日（水）「環境課からの連絡事項等について」

・第2回 10 月 25 日（水）「ごみゼロ運動、組成調査結果等について」

・第3回 2 月 15 日（木）「令和6年度事業計画について」

令和5年度 企画委員会活動報告

企画委員会活動目標

1. 多世代に渡り地域の皆さんが交流できる場を創造します。
2. 委員会相互の連携を図り、横断的な事業実施に努めます。
3. 郷土への関心を高め、愛着と誇りを育む事業を推進します。

月	委員会 開催日	事業内容	関連事業・会議
4	15日 (土)		25日(火)まちづくり委員会総会
5			13日(土)公民館委員総委員会
6	17日 (土)	25日(日)eスポーツ研修会	
7		21日(金)三穂村音頭講習会	3日(月)ふれあい夏祭り実行委員会 30日(日)公民館周辺整備作業
8		6日(日)三穂地区ふれあい夏祭り 6日(日)eスポーツ大会・体験会	
9	1日 (金)	5日(火)高齢者向けeスポーツ体験会	16日(土)三穂小学校150周年記念運動会
10	10日 (火)		
11	7日 (火)		
12		12日(火)高2の集い	19日(火)文化祭実行委員会
1	19日 (金)	7日(日)三穂地区二十歳の集い	26日(金)文化祭展示(真陽との交流年表)作成
2		3日(土)文化祭前日準備 4日(日)三穂小学校150周年記念文化祭	18日(日)飯田市公民館大会 25日(日)Dブロック交流スポーツ大会
3	16日 (土)		

令和5年度 文化委員会活動報告

文化委員会活動目標

1. 地域の文化活動の交流の場を創造します。
2. 地域の自然、歴史、文化の保護・継承に努めます。
3. 地域に対する理解と愛着を深める事業を推進します。

月	委員会 開催日	事業内容	関連事業・会議
4	11日 (火)		25日(火)まちづくり委員会総会
5			1日(月)ふるさとめぐり小学校との打合せ 13日(土)公民館委員総委員会 17日(水)人形劇フェスタ会場責任者会
6			
7	16日 (日)	16日(日)ふるさとコンサートin三穂	3日(月)ふれあい夏祭り実行委員会 21日(金)三穂村音頭講習会 30日(日)公民館周辺整備作業
8		6日(日)人形劇フェスタ公演	6日(日)三穂地区ふれあい夏祭り
9	2日 (土)	2日(土)ふるさとめぐり三穂草刈り作業	16日(土)三穂小学校150周年記念運動会
10		21日(土)ふるさとめぐり三穂	3日(火)ふるさとめぐり全体打合せ会
11			
12	5日 (火)		19日(火)文化祭実行委員会
1			
2			3日(土)文化祭前日準備 4日(日)三穂小学校150周年記念文化祭 18日(日)飯田市公民館大会
3	16日 (土)	16日(土)文化セミナー	

令和5年度 体育委員会活動報告

体育委員会活動目標

1. 地区住民の健康増進・体力の向上及び親睦に努めます。
2. 幅広い年齢層が参加できる体育事業を推進します。
3. 体育施設の整備と活用に努めます。

月	委員会 開催日	事業内容	関連事業・会議
4	13日 (木)		25日(火)まちづくり委員会総会
5			13日(土)公民館委員総委員会
6	12日 (月)	17日(土)ニュースポーツフェスティバル	
7	21日 (金)		3日(月)ふれあい夏祭り実行委員会 21日(金)三穂村音頭講習会 30日(日)公民館周辺整備作業
8		15日(火)お盆ソフトボール大会(雨天中止)	1日(火)お盆ソフト審判講習会 6日(日)三穂地区ふれあい夏祭り
9	7日 (木)	16日(土)三穂小学校150周年記念運動会	
10			
11			
12	6日 (水)		19日(火)文化祭実行委員会
1		28日(日)冬季ニュースポーツ大会	
2			3日(土)文化祭前日準備 4日(日)三穂小学校150周年記念文化祭 18日(日)飯田市公民館大会 25日(日)Dブロック交流スポーツ大会
3	14日 (木)		

令和5年度 育成委員会活動報告

育成委員会活動目標

1. 地域人材を活用した多世代交流の促進を図ります。
2. 地域の誇りと愛着で個性が輝く郷を推進します。
3. 四季折々の自然や伝統文化を生かし、豊かな心を育む講座を実施します。

月	委員会開催日	事業内容	関連事業・会議
4	10日 (月)		25日(火)まちづくり委員会総会
5			1日(月)ふるさとめぐり小学校との打合せ 13日(土)公民館委員総委員会
6	13日 (火)	25日(日)水辺で生き物観察	
7			3日(月)ふれあい夏祭り実行委員会 21日(金)三穂村音頭講習会 30日(日)公民館周辺整備作業
8			6日(日)三穂地区ふれあい夏祭り
9	2日 (土)	2日(土)ふるさとめぐり三穂草刈り作業	16日(土)三穂小学校150周年記念運動会
10	30日 (月)	21日(土)ふるさとめぐり三穂	3日(火)ふるさとめぐり全体打合せ会
11			
12	3日 (日)	3日(日)クリスマス会・お正月づくり	19日(火)文化祭実行委員会
1			
2			3日(土)文化祭前日準備 4日(日)三穂小学校150周年記念文化祭 18日(日)飯田市公民館大会
3	12日 (火)		

令和5年度 女性委員会活動報告

女性委員会活動目標

1. 女性同士の学習交流を深め、明るく楽しい元気な地域づくりを推進します。
2. 三穂の食文化を学び、広める活動を通し、地域からの食育活動を推進します。
3. 健康、環境、福祉など暮らしの課題に即した講座を実施します。
4. 委員研修会を開催し、委員の研鑽と交流を図ります。

月	委員会 開催日	事業内容	関連事業・会議
4	5日 (水)		25日(火)まちづくり委員会総会
5	15日 (月)	15日(月)委員研修会	13日(土)公民館委員総委員会
6	19日 (月)	19日(月)第1回ほっとけない楽習会	
7	21日 (金)	16日(日)ふるさとコンサートin三穂	3日(月)ふれあい夏祭り実行委員会 21日(金)三穂村音頭講習会 30日(日)公民館周辺整備作業
8			6日(日)三穂地区ふれあい夏祭り
9	9日 (土)	9日(土)ワンふらルール講習会 24日(日)女性交流スポーツ大会	16日(土)三穂小学校150周年記念運動会
10	16日 (月)		
11		25日(土)第2回ほっとけない楽習会	
12	8日 (金)		19日(火)文化祭実行委員会
1			7日(日)三穂地区二十歳の集い
2			3日(土)文化祭前日準備 4日(日)三穂小学校150周年記念文化祭 18日(日)飯田市公民館大会
3	10日 (日)	10日(日)第3回ほっとけない楽習会 10日(日)公民館年度末大掃除	

令和5年度 広報委員会活動報告

広報委員会活動目標

1. 積極的に地域課題を取り上げ、問題提起を基本とした紙面づくりに努めます。
2. 親しみやすく、魅力ある紙面づくりに努めます。
3. 変貌しつつある三穂を後世に残すよう、様々な出来事を記録し、情報を提供、発信します。
4. 地区外購読者の拡大を図ります。

月	委員会 開催日	事業内容	関連事業・会議
4	21日 (金)		25日(火)まちづくり委員会総会
5	31日 (水)	285号発行	13日(土)公民館委員総委員会
6			
7	31日 (月)	286号発行	3日(月)ふれあい夏祭り実行委員会 21日(金)三穂村音頭講習会 30日(日)公民館周辺整備作業
8			6日(日)三穂地区ふれあい夏祭り
9		287号発行	16日(土)三穂小学校150周年記念運動会
10	2日 (月) 5日 (木)		
11		288号発行	
12	4日 (月) 7日 (木)		19日(火)文化祭実行委員会
1		7日(日)新春放談会 289号発行	7日(日)三穂地区二十歳の集い
2	5日 (月) 8日 (木)		3日(土)文化祭前日準備 4日(日)三穂小学校150周年記念文化祭 18日(日)飯田市公民館大会
3		290号発行	

令和5年度 公民館学級・講座報告

学級名	学級・講座内容	講師など
乳幼児学級	<p>【令和5年度から川路地区と合同で実施】</p> <p>①5/24 はじめましての会・図書館探検 ②6/1 さつまいもの苗を植えよう(川路交流) ③6/6 リトミック ④6/8 人形劇を楽しもう ⑤7/4 水遊びを楽しもう ⑥7/13・14夏祭りを楽しもう ⑦7/24手型・足型をとろう・さつまいもバッチを作ろう(川路交流) ⑧9/13 子ども目線を体験しよう(防災) ⑨10/11ヤギとのふれあい・君崎公園で遊ぼう(川路交流) ⑩さつまいもを掘ろう(川路交流) ⑪10/17音楽コンサートを楽しもう ⑫11/2リトミック・焼き芋 ⑬11/7採れたさつまいもで焼き芋をしよう(川路交流) ⑭クリスマス会(川路交流) ⑮1/15ハンドマッサージで癒されよう ⑯リトミック(川路交流) ⑰手型・足型を残そう</p>	保育士、主任児童委員、保健師
高齢者学級	<p>・12/3 クリスマス会&お正月飾りづくり</p>	立石高齢者クラブ
三穂地区高2の集い	<p>・12/12 三穂地区在住の高校2年生と公民館役員との意見交換を実施。地区に対して感じていることや公民館に期待することを聞きあった。</p> <p>・2/4 三穂小学校150周年記念文化祭において高校生にeスポーツのブースを担当してもらった。</p>	
伊豆木人形クラブ	<p>【練習日】</p> <p>4/12、4/26、5/10、5/24、6/14、6/28、7/12、7/26、8/2、9/13、9/27、10/11、10/25、11/8、11/22、12/13、12/20、1/10、1/17、1/24、1/31、2/14、2/28、3/6、3/8</p> <p>【公演】</p> <p>・8/6 いいだ人形劇フェスタ三穂地区公演にて「三番叟」公演</p> <p>・11/11 「三穂宅老所さろんまめだに」にて「三番叟」公演</p> <p>・2/4 三穂小学校150周年記念文化祭にて「三番叟」「傾城阿波鳴門順礼歌の段」公演</p> <p>・3/10 人形劇定期公演「傾城阿波鳴門順礼歌の段」公演</p>	木下 文子先生、木下 雪比古先生
20歳の皆さんによる地域学習	<p>・10/14 地域学習として来年度築400周年を迎える旧小笠原家書院の学習会と増田和菓子店の増田さんを講師とし、三階菱を作るワークショップを実施。</p> <p>・2/4 三穂小学校150周年記念文化祭にてパルーンアートのブースを担当。</p>	旧小笠原書院管理人 増田和菓子店 増田佳代子さん
その他	<p>・8/3 人形劇フェスタ感激電車ツアー</p>	

三穂小学校 150 周年実行委員会 事業報告書

1 事業目的

150 周年事業は、学校が単に 150 年の歩みを積み重ねてきたことを記念するというより、地域にとって学校が歩んできた 150 年を振り返り、そして未来に向けて歩み続けていくことを目的として位置付け事業を実施した。

従来の周年事業は、式典に合わせ芸能発表や講演会などの形で行ってきている。今回の周年事業については、令和 5 年度 1 年間かけ、学校施設（体育館・グラウンド）で行われる学校や地域の既存事業に合わせ、大人から子供まで多世代にわたり関わりを持てるような事業とし実施する。このため式典としての単独開催は行わないこととした。

2 検討経過

令和 4 年度にまちづくり委員会、公民館、小学校、PTA による実行委員会を立ち上げ、事業内容の検討を実施。

令和 5 年度は、まちづくり委員会、公民館企画委員会等への協力を依頼し、4 で示す事業を実施した。また、過去 10 年の PTA 会長を中心に、編集委員会を組織し、記念誌の内容検討及び地域内への協力依頼を行い、記念誌制作を行った。

3 実施事業

①令和 5 年 7 月 1 日 三穂小学校 150 周年記念音楽会

学校で行われている音楽会を本年度は土曜日に開催し、地域住民も参加する音楽会とした。通常 2 番までしか歌わない校歌を、児童・地域住民で 6 番まで合唱した。

②令和 5 年 9 月 16 日 三穂小学校 150 周年記念運動会

小学校と合同で開催。小学校の運動会の種目に加え、150 周年に関わるクイズなどを実施。参加者による校歌ダンスや、ドローンを使った記念空撮などを行った。記念タオルを制作し配布した。

③令和 6 年 2 月 4 日 三穂小学校 150 周年記念文化祭

例年公民館を会場で行っていたが、150 周年を記念し小学校を会場に開催した。小学校の沿革や、地区内から小学校に関連する写真などの募集を行い、約 100 枚の写真展を行った。また、小学校の児童による学校や地域の歴史について学習した成果の展示や、校内にも各種展示スペースを作り、卒業以来中々入ることのできない学校内を地域の皆様にも見学していただく機会を作った。

④150 周年記念誌制作

歴代 PTA 会長を中心に編集委員会を構成。50 年間の卒業生からの寄稿を始め、学校のこれまでの歩みをまとめた。

4 その他

本事業は 2 か年に渡っているが、実行委員会規約に基づき、事業完了年である令和 5 年度に一括し、事業経過・会計決算を報告する。